

**9月議会
始まります**

『安全保障関連法案の廃案を求める意見書』を 国へ提出するよう求める陳情書3件

陳情書	陳情者(敬称略)
14回目の地球社会建設決議に関する陳情	横浜市在住 荒木實
浦安市より安保関連法案の廃案を示す意見書を国へ提出することを求める陳情	浦安市在住 小川洋
外国人の扶養控除制度の見直しを求める意見書の採択を求める陳情	行橋市在住 小坪慎也
安全保障関連法案の廃案を求める意見書の採択を求める陳情	全教千葉教職員組合 中央執行委員長 寺田勝弘
安全保障関連2法案の廃案を求める意見書採択についての陳情	新日本婦人の会浦安支部 支部長 吉川千鶴子

浦安市議会では、陳情の取り扱いについて、2005年4月の全員協議会に「議会運営委員会は内容を審査し、ときには配布だけとなる場合もある」などとすることを、多数決で決定して以来、浦安市議会に提出された陳情の多くを議員に配布するだけで、常任委員会の審査や採決を行っていません。

**常陳情書を議員配布にせず
常任委員会に付託を!!**

9月議会が9月4日から始まります。市長提案24議案、2014年度決算認定、陳情5件が出されました。陳情は5件中3件が安全保障関連法案の廃案を求める内容となっています。

浦安市議会の2014年度決算では、自賄体の財政力を示す指標である財政力指数は1.475、前年度より0.007の増です。

浦安市の2014年度決算では、自賄体の財政力を示す指標である財政力指数は1.475、前年度より0.007の増です。浦安市の2014年度決算では、全国790の市と東京23区の調査の結果、浦安市が財政力指数トップとなっています(日本経済新聞社が昨年11月調査)。

4年間で8万円の増額に

ところが、9月議会に国保税の課税限度額の引き上げが2年連続提案されています(日本経済新聞社が昨年11月調査)。

医療費分51万円→52万円、後期高齢者支援金分16万円→17万円、介護分14万円→16万円、合計4万円の上限を引き上げし、市民に負担増を求めるものです。

国が負担金を削減した分をもとに戻すよう市として国へ求める必要があります。国保加入者に負担を求めず、市の豊かな財政力を活かすよう日本共産党は質します。

国保税 課税限度額の引き上げ			
	2012年度	2015年度	2016年度
医療費分	51万円	51万円	52万円
後期高齢者支援金分	14万円	16万円	17万円
介護分	12万円	14万円	16万円
合計	77万円	81万円	85万円

**週刊
市議会報告**

2015年8月31日
第1337号

【発行】
日本共産党
浦安市議団
☎&FAX
350-1243



元木美奈子
入船 4-37-14
☎355-8526
minamotonton@jcom.home.ne.jp



美勢 麻里
北栄 2-3-16-203
☎354-9269
m5mise@jcom.home.ne.jp

しんぶん赤旗

検索



特別号外

赤旗の題字にスマホをかざすと動画が始まります →方法③面

購読（または見本紙）のお申し込み
お近くの日本共産党事務所または、
党中央委員会へ。☎03（3403）6111
メールアドレス info@jcp.or.jp

しんぶん 赤旗

2015年

8月30日 曜日

発行所 日本共産党中央委員会

東京都渋谷区千駄ヶ谷4の26の7
■151-8596 ☎03(3403)6111

151-8586 005(3405)0111

定価(税込み)
日刊紙(毎日の新聞)月3497円 1部130円

日曜版(週1回発行)月 823円 1部210円

編集局 03(3350)1904 ■ <http://www.jcp.or.jp/>

■「赤旗」公式facebook アカウント 赤旗PR、twitter アカウント @akahata_PR ■ファックス 中央委員会 03(5474)8358 赤旗編集局 03(3350)1904 ■http://www.jcp.or.jp/

怒りの渦 国会包井



国会を取り囲み、戦争法案廃案、安倍首相退陣を求めてコールする人たち=30日、国会正門前

「必ず止める」列島騒然



全国各地から国会前に集まった人たち。写真は大阪からの参加者

詳報はあすの紙面でお伝えします

〔戦争法案いますぐ廃案〕のうねりが30日、日本列島からわきあがりました。〔戦争法案廃案＝安倍政権退陣！〕国会周辺の地鐵駅では、構内から地上出口まで人々が数珠つなぎの状態。

会周辺や大阪・扇町公園など各地で集会やデモ、宣伝が取り組まれました。〔戦争させない・9条壊すな・総がかり行動実行委員会〕が呼びかけた。

国会の内外での動きが

国会議事堂を包囲した。いま、戦争法案の强行成行動。国会前は車道まで立を狙う安倍公政権を廃案を求める参加者で埋めつくされ、霞が関・日比谷一帯まで、「憲法守れ!」「法案を通さない!」追い詰めています。

戦争する国にしない

埼玉県草加市の主婦、小金寛子さん（39） 今日来ないと後悔すると思い参加しました。もし法案が通ったら、他国から戦争をする国だと見られてしまう。自衛隊も危険にさらされます。日本を戦争する国には絶対にしたくない。

国会前参加者の声

子どもを守りたい

大阪市の中嶋麻衣さん（31）シングルマザーでの出産を決意したときから、何があっても息子（3）を守ろうという思いです。人を殺したり、殺されたりするために息子を産んだのではない。初めての国会前。声を上げて廃案にしたい。